原料費調整（スライド）制度に基づく
2026年12月の都市ガス料金について

2026 年 11 月 1 日
若 松 ガ ス 株 式 会 社

若松ガス株式会社は、「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2026年12月検針分の供給約款料金および選択約款料金に適用する単位料金を、2026年11月検針分に比べて　1m^{3}につき　7.72　円（税抜）調整させていただきます。

今回の調整は、2026年7月～2026年9月の平均原料価格（116,910円／トン）に基づく調整です。

この調整により、標準家庭で1ヶ月につき　169　円（税込）ガス料金 を引き上げいたします。

2026年12月検針分に適用される調整単位料金については、検針時にお客様に配付する「ガスご使用量のお知らせ(ガス検針票)」などでも、あらかじめお知らせいたします。

なお、基準単位料金に比較しては、1m^{3}につき　31.62　円（税抜）調整されます。

1. 2026年12月検針分に適用される料金表

（1）供給約款料金（税込）

料金表	1ヶ月のご使用量	基本料金 （1ヶ月およびガスメーター1個につき）	調整単位料金 （1m^{3}につき）※1	現行の調整単位料金 2026年11月
A	0m^{3}から21m^{3}まで	957.00 円	280.80 円	272.31 円
B	21m^{3}を超え158m^{3}まで	1,743.50 円	243.35 円	234.86 円
C	158m^{3}を超える場合	3,870.90 円	229.88 円	221.39 円

（各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。）

（2）選択約款料金

供給約款料金と同様、調整単位料金は2026年11月検針分と比べ　1m^{3}につき　7.72　円（税抜）の値上がりとなります。

2. 標準家庭における影響額（税込）

単位：円／月

1ヶ月のご使用量	2026年12月(a)	2026年11月(b)	影響額(a-b)
標準家庭※2 20m^3／月（46MJ／m^3）	6,572	6,403	169

※2　ご家庭1件あたりでの平均的な月間使用量（平成23年4月～平成28年3月末の5年間の平均月間使用量）です。
実際は、季節やご使用状況に応じて毎月変動いたします。

※3　ガス料金の計算は税抜単価から算出し、端数を切り捨てしておりますので、税込のガス料金に誤差が生じる場合がございます。

3. 平均原料価格

単位：円／トン

	2026年7月～2026年9月	2026年6月～2026年8月	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格（貿易統計）	116,780	106,660	－
LPG(ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ)平均輸入価格（貿易統計）	111,220	117,090	－
平均原料価格（LNG換算）	116,910	107,610	78,730

（平均原料価格＝LNG平均輸入価格×0．9502※4＋LPG平均輸入価格×0．0535※5）　【10円未満四捨五入】

※4　原料のLNG構成比率

※5　原料のLPG（ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ）構成比率に、LPG（ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ）からLNGへの換算係数を加味したもの